

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	木島平酒米ブランド化プロジェクト
事業主体 (連絡先)	木島平村産業ネットワーク協議会 0269-82-3111
事業区分	産業の振興、雇用拡大に関する事業 イ 農業の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,694,102 円 (うち支援金: 1,355,000 円)

事業内容

全国でも栽培量の殆どを占める「酒米・金紋錦」について、ブランド価値を高め生産者の意欲向上を図るため、

①ドローン連携事業とシンポジウムの開催

最新技術であるドローンを活用したほ場分析とその成果や生産者の技術及び酒蔵の取組による「酒米シンポジウム」を開催

②木島平米パンフレットの改訂

既存パンフレットに「酒米・金紋錦」及び使用日本酒のページを追加したものを10,000部製作し、ふるさと納税等でPRした。

③販売促進イベントの実施

姉妹都市調布市について金紋錦使用日本酒の販路拡大イベントを開催した。



【ドローン連携・酒米シンポジウム】



【金紋錦フェア in 調布】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①ドローン連携事業とシンポジウムの開催

ドローンによる撮影を行った結果、若手農業者に関心を持っていただいた。今まで「勘」が頼りであった栽培技術について、ドローンによる解析により一部ではあるが科学的なデータが得られた。

②木島平米パンフレットの改訂

幻の酒米であることをPR出来た。

③販売促進イベントの実施

イベントには、20店舗を超える調布市内事業者に来ていただき、当日に商談会を開催した結果、4社以上との取引に結び付いた。

【目標・ねらい】

- ①「酒米・金紋錦」
= 「木島平村」の確立
- ②農家の意欲向上
- ③使用日本酒の販売促進

※自己評価【B】

【理由】

当初の計画通りに事業を進めることができ、予定していた事業効果を得ることができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ①ドローン解析結果については、取得したデータを農家がどのように使っていくか検討する。
- ②パンフレットについては、引き続きふるさと納税等で使用しPRする。
- ③販売促進イベント参加事業者に対し、今後も取引頂くよう継続的に商談する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある